



ジェトロ農林水産物・食品の 輸出促進事業について

日本貿易振興機構（ジェトロ）

高知貿易情報センター 係長 藤田 奈緒

2025年2月14日

TEL : 088-823-1320/ Email : KOC@jetro.go.jp



1 | ジェトロについて

- 名称：独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）
Japan External Trade Organization (JETRO)
- 設立：2003年10月
- 役職員数：1,923名（国内：1,220名、海外：703名）
(2024年4月1日現在)
- 海外ネットワーク：56カ国76事務所



2 | ジェトロ農林水産物・食品の輸出促進事業の概要

農林水産物・食品の輸出にかかる情報提供、商談機会の提供、輸出拡大のための市場・基盤づくりを、国内外事務所を通じて支援しています。

情報・スキルアップ支援

スキルアップ支援

- <セミナー>
- ・商談スキルセミナー
 - ・海外マーケットセミナー
 - ・品目別セミナー

- <相談活動>
- ・輸出相談窓口
 - ・海外コーディネーター

- <事業者発掘／ハンズオン支援>
- ・輸出プロモーター
 - ・国内コーディネーター

規制・マーケット情報の提供

- ・各種輸入規制・制度調査
- ・カントリーレポート作成

商談機会の提供

海外事業

- ・海外見本市ジャパンパビリオン
- ・海外商談会
- ・サンプルショールーム

国内事業

- ・国内商談会
- ・バイヤー招へい
- ・商社マッチング
- ・常時オンライン事業

各種EC事業

- ・海外の主要ECサイト活用
- ・ジェトロ独自のECサイト経由での商談

輸出拡大のための市場・基盤づくり

- ・日本産食材サポーター店の認定
- ・品目団体との連携
- ・新規バイヤーの発掘
- ・輸出支援プラットフォーム（PF）

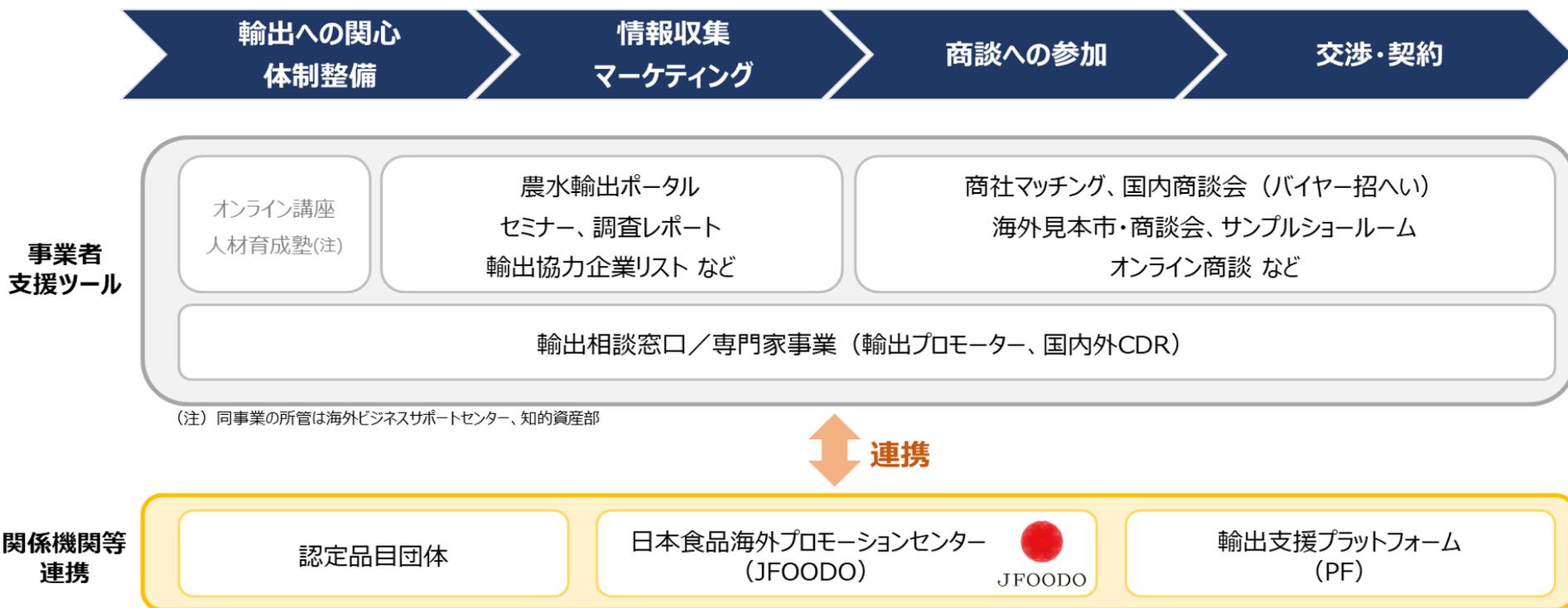
海外消費者向けプロモーション

JFOODOによる
マーケティング
プロモーション



3 | ジェトロ農林水産物・食品の輸出促進事業(輸出段階別)

これまで輸出に取り組んだことのない方から、商社経由でA国には輸出したことがあるが他国へ輸出を拡大したい方、社内で輸出体制を構築し直接輸出を目指されている方など、輸出に取り組まれている事業者の段階に応じ、様々な支援ツールを提供しています。



4 | マーケティング情報の提供、スキルアップ支援

- 各国のマーケット情報・各国規制の提供や、商談スキルアップセミナー等の研修会を開催しています（無料）



PICK UP ・ALPS処理水の処分に伴う輸出等の対策に関する特別相談窓口および各国・地域の動向について
 ・海外現地専門家への輸出可能性相談

<p>ジェトロや関係機関による輸出支援策</p>	<p>品目・国別に輸入規制や手続きを調べる</p>	<p>日本産農林水産物・食品輸出マッチングサイト (JAFEX)</p>	<p>動画で見る！ 農林水産物・食品の輸出</p>
<p>輸出に役立つ各国の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング基礎情報 ・現地市場価格調査 ・輸出品目別レポート 	<p>海外見本市 海外商談会 国内商談会 セミナーの計画</p>	<p>海外における日本産食材 サポーター店認定制度</p>	<p>海外で注目の日本産食材 ピックアップ</p>

【オンラインで以下のセミナー動画を配信中】

- 基礎編：「農林水産物・食品輸出のはじめ方」
<https://www.jetro.go.jp/agriportal/online/2021/44f5c603d7d9f712.html>
- シンガポールの日本食品市場の変遷と現況から、今後のビジネスチャンスを考える
<https://www.jetro.go.jp/agriportal/online/2024/2d1d6c1ec29db294.html>
- フランスにおける日本食品市場概要
<https://www.jetro.go.jp/agriportal/online/2024/058aff3a4cb6e972.html>



2/27 木
 14:00-16:00
 会場:高知市文化プラザかるぼーと 9階 第2会議室(高知市九反田2-1)
 参加費:無料
 締切:2/25(火) 17:00

内容

- 講演
「農林水産物・食品輸出商談スキルセミナー」
・商談会での効果的な商談の進め方
・他社事例のご紹介 他
- ジェトロ高知・共催団体からのご案内
- 個別相談会
※希望されない方は15時30分で終了となります
※1社あたりのお時間は参加社数によって変動します

講師
 したの やすひろ
 塩田 靖浩

概要
 農林水産物・食品の輸出に取り組んでいる・関心をもつ方を対象に、商談スキルセミナーを開催します。
 「輸出に取り組む事前準備」、「商談の進め方」、「バイヤーの心をつかむ商品提案」など海外展開のノウハウやヒントを専門家より紹介します。個別相談会(無料)も行います。皆様ぜひご参加ください。

↓お申込はこちら↓

ジェトロ高知(担当:藤田)
 TEL: 088-823-1320/E-mail: KOC@jetro.go.jp
※ご記入いただいたお客様の個人情報は主催・共催者で共有させていただき、ジェトロの個人情報保護方針に基づき適正に管理、本セミナー運営および今後の事業案内のために利用させていただきます。
<http://www.jetro.go.jp/privacy/> (個人情報保護関連問合せ先:ジェトロ高知)



5 | 商社マッチング／輸出協力企業リスト

■ 国内において輸出商社や関連サービス企業とのマッチングを支援しています（無料）

商社マッチング

- ✓ 多くの場合、国内納品、日本円決済など国内取引に近い形で輸出可。
- ✓ 事前マッチング型で効率的に商談。



商社マッチングの様子

輸出協力企業リスト

- ✓ 初めて輸出に取り組む事業者も、協力企業との連携で間接輸出が可能に。
- ✓ 【掲載業種】 商社、物流会社、輸出関連サービス、保険会社等

6 | 国内商談会（バイヤー招へい事業）

- 国内の食品見本市等の開催にあわせて海外バイヤーを招へいし、国内事業者との商談会を開催
- 日本国内にいながらにして海外バイヤーとの商談が可能

バイヤー発掘／日本に招へい

- ジェトロ海外事務所で日本産農水産物・食品の調達に意欲的な海外バイヤーを発掘。
- 国内の主要見本市等に合わせ、ジェトロでバイヤーを招へい。



ジェトロが海外バイヤーを招へい



商談会開催

- 国内で開催される主要な食品見本市等に合わせ、国内事業者との商談会を開催

JETRO 農林水産物・食品輸出支援 参加無料

海外バイヤーとの食品輸出商談会

対面形式

参加のメリット～参加事業者の声から～

- ✓取引のなかった国への販路ができ、新規開拓の可能性が広がった！
- ✓商談実績のないバイヤーから、自社への要望や欲しい商品を聞くことができた！
- ✓一度にこれだけ世界中のバイヤーと商談できるチャンスはない！
- ✓輸出に慣れていない当社でも、十分に満足できる商談の場が提供された！

お問い合わせ・お申し込みはウェブサイトから
ジェトロ イベント情報 <https://www.jetro.go.jp/event/>

ご参加お待ちしております！



<主な国内見本市>

- ・ インターナショナル・シーフードショー
- ・ アグリフードEXPO
- ・ “日本の食”輸出EXPO
- ・ スーパーマーケット・トレードショー
- ・ FOOD EX Japan

地方視察

- 来日したバイヤーを地域に案内し、当該地域での商談会や、地元企業の視察を連続して実施



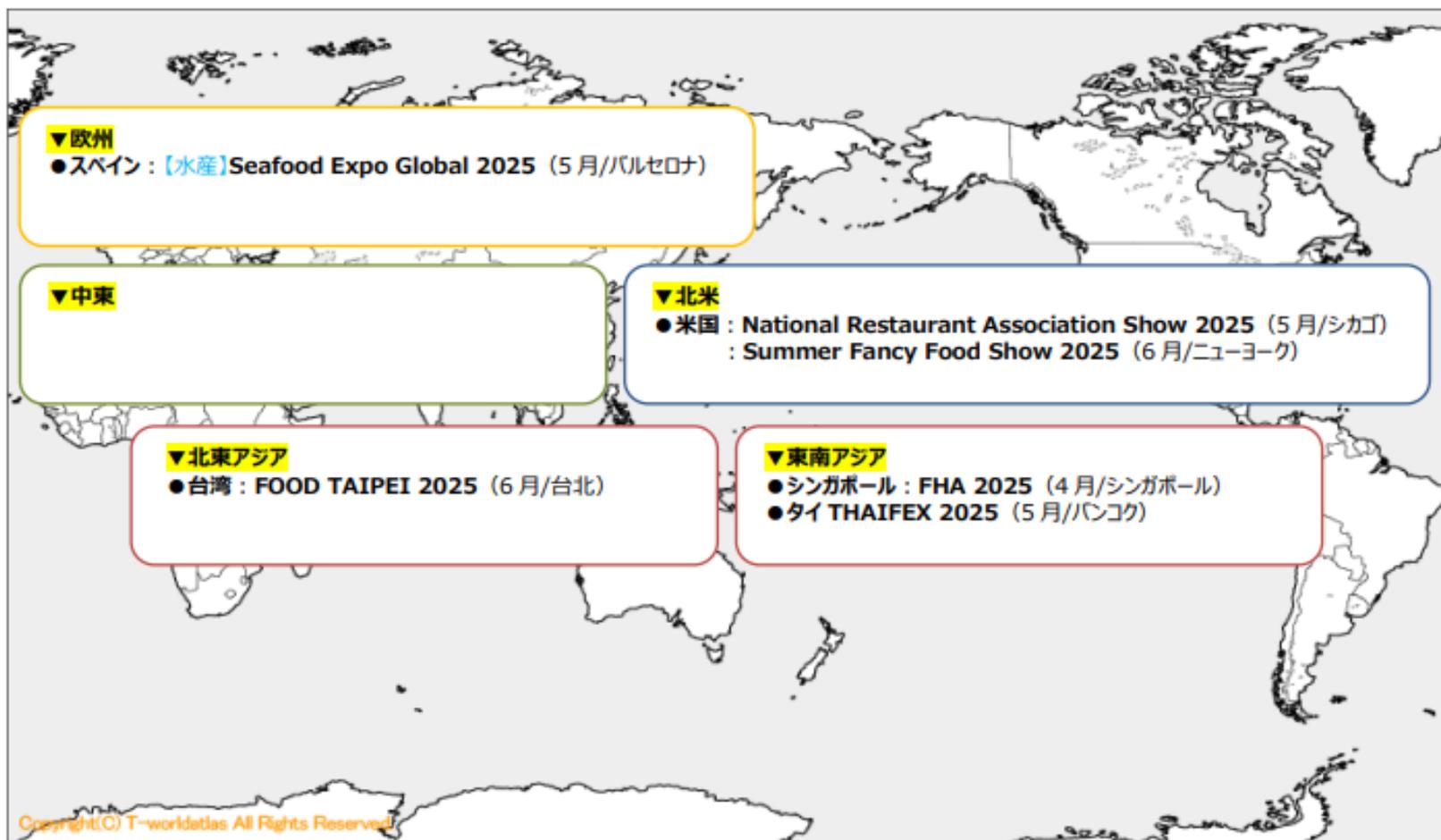
←コメ生産者の視察



酒蔵の視察→

2025年度 海外見本市ジャパンパビリオン出展計画（農水分野）

- ・募集は会期の5～6カ月前ごろ、JETROウェブサイト（<https://www.jetro.go.jp/events/>）を通じて行います。
- ・記載内容は予告なく変更することがあります。詳細は必ず、各見本市の「出品案内書」をご確認いただくようお願いします。



8 JA全農、ジェトロ及びJFOODOの連携協定の締結について

趣旨

- 先般可決・成立した改正食料・農業・農村基本法において、農産物の国内への食料供給に加え、「輸出」を通じて農業生産や食品産業の基盤を維持し、食料の供給能力を確保していく基本的考え方が明記。また、本年1月には、農林水産省及びJAグループ全国連が輸出拡大に向けて連携して協議する場（輸出関係連絡協議会）を設置するなど、海外の市場を目指して現地の規制・ニーズ等に対応した大規模な輸出産地の形成支援を図る取組が開始。
- こうした情勢変化を踏まえ、輸出産地の形成支援に向けた取組と、海外販路の開拓・拡大に向けた取組を有機的に連携させることにより、日本産農畜産物の輸出の一層の拡大を図っていくため、本年7月12日付で、①JAグループの中で国内の農畜産物の生産・流通を担うJA全農、②国内外の幅広い拠点・ネットワークを通じて海外販路の開拓・拡大を担うジェトロ、③海外消費者向けプロモーションや食文化発信を担うJFOODOの三者が連携する協定を締結。

協定の概要

- ・ 海外の規制動向やマーケット動向の提供
- ・ 輸出に向けたスキルアップ支援
- ・ 海外見本市、商談会への参加に向けた各種サポート

- ・ 農畜産物の各種プロモーション
- ・ 海外向け日本食・食文化の発信



- ・ 輸出先国の規制やニーズに対応した輸出産地の形成支援
- ・ 効率的な輸出物流体制の構築
- ・ 輸出を担う人材の育成支援

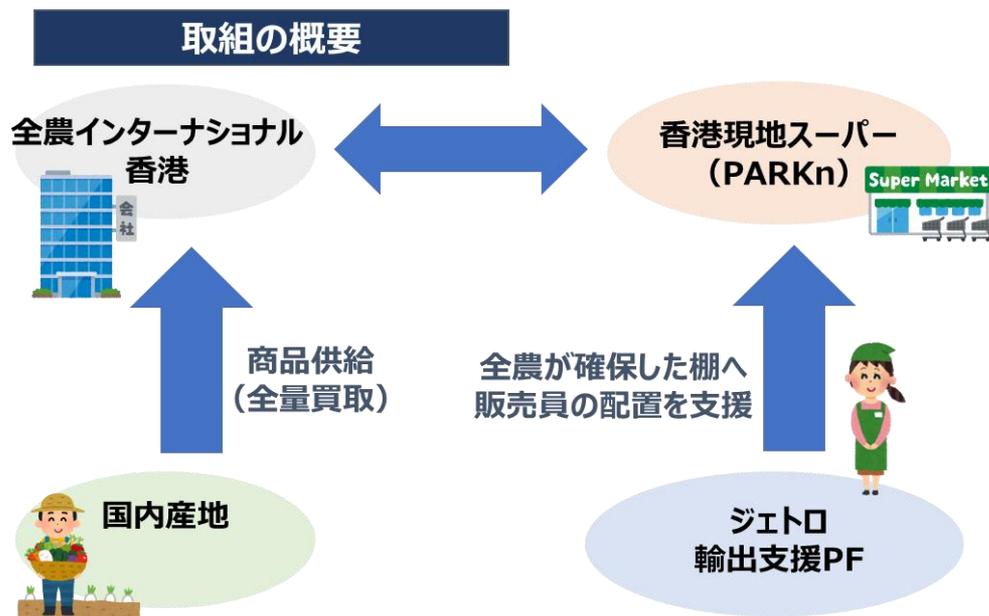


期待する効果

- 各産地でジェトロ（本部/貿易情報センター（51カ所））は、国（農水省、地方農政局）、都道府県、JA等と連携して産地形成や輸出の実現に向けて総合的なサポート。
- 海外の規制・ニーズ等に対応しつつ農畜産物を安定的・継続的に供給する体制を整え、現地小売店での棚を年間通じて確保するなど、海外市場での販売力を向上。
- 各産地で生産される様々な品目から構成される日本食・食文化、各産地がもつ豊かな自然や歴史、生産者の熱意やこだわり等の多面的な価値をPRしながら、産地が有する魅力を最大限に活かして農畜産物の価値訴求力・ブランド力を向上。

9 | JA全農との連携協定に基づく具体的な取組事例

- 2024年12月から、香港の現地系大手スーパー「パークン」の店舗において、全農インターナショナル香港が特設コーナーを確保し、日本国内の輸出産地と連携し青果物を年間通じて安定的に販売する取組を開始。JETRO・JFOODOもプロモーション面のサポート。



りんごは2個で
約400~800円ほど。



白菜、キャベツなどの葉物野菜
や根菜類も販売。香港では葉
物野菜を煮て食べる食習慣。

10 | ジェトロと高知県の連携支援例

- ジェトロと高知県は、高知県産食品の米国への販路拡大の一環として、1月24日から2月3日にLAの日系スーパー「Mitsuwa Marketplace」で「高知フェア」を開催。ジェトロは、事前勉強会、ビジネスツアー、食育教室、事後報告会の開催を支援。

名称	Mitsuwa Marketplace 高知フェア
開催期間	2025年1月24日（金）～2月3日（月）
開催場所	Mitsuwa Marketplace コスタメサ店（LA）
参加事業者	県内12事業者
同時開催事業	事前勉強会：出品事業者を対象に、Mitsuwaによる事前勉強会を開催 ビジネスツアー：現地渡航する方を対象に、現地小売店、輸入商社等の訪問・視察のツアーを実施 報告会：フェア終了後に実績等を報告



ご清聴ありがとうございました

JETRO

世界とつながる。
ともに、一歩先へ

ご不明な点や、輸出に関するご相談は、ジェトロ高知まで
お気軽にお問合せ下さい。

日本貿易振興機構 高知貿易情報センター
TEL : 088-823-1320
E-mail : KOC@jetro.go.jp